

切れ目のない子育て支援

市では安心して子どもを産み育てられるまちを目指し、子育て相談支援の充実や保育サービスの充実、経済的負担の軽減など、産まれる前から切れ目のない支援に努めています。

広報ごぼう7・8月号では、「すこやかに、笑顔でいきいきと暮らせるまち」へ向けた、子育て環境の充実に関する市の取り組みを紹介します。

6歳～（小・中学校年代）

小中学校給食費無償化



和歌山県公立学校給食費無償化事業の開始に伴い、さらなる子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立小中学校に在籍する児童生徒の給食費無償化を実施しています。また、食物アレルギー等により学校給食の提供を受けられない児童生徒を対象に、学校給食費相当額を支給する制度も実施しています。



子どもの読書活動を推進するため、家庭、地域、学校等が連携・協力しながら取り組んでいます。

～地域における読書支援～

市立図書館では『こわーい夜のおはなし会』や『ちびっこ工作教室』など、子どもたちが楽しみながら、読書に親しむことができるイベントを開催しています。

～学校における読書支援～

読書が好きな児童を増やすため、「ごぼうっ子の100冊」や「ビブリオバトル」など学校における読書環境の整備・充実を図っています。

【児童センター】

遊びや活動を通して子どもが安心して過ごせる居場所を提供しています。雨でも体を動かして遊ぶことができます。

【児童健全育成の推進】

地域の子どもが、集団活動を行うことができるよう、市内の子ども会に支援を行っています。また、自然体験学習などのイベントを開催しています。

英語コミュニケーション能力を実践的に育成し、ALTを増員するなど英語力向上に取り組んでいます。

～小学生への取り組み～

ALTを小学校2名体制とし、小学生がALTと交流することで楽しみながら英語に触れられる環境を整えています。



～中学生への取り組み～

中学校3年生に対して、英検（実用英語技能検定）の検定料の支援を行っており、異文化や多様性を享受できるグローバル人材の育成に取り組んでいます。

【少年少女発明クラブ】

子どもたちが「ものづくりの楽しさ・喜び」を体得することができるよう、市内小学生4年生から6年生までを対象に、御坊市少年少女発明クラブを開催しています。



学童保育所

学童保育所は、仕事などで保護者が日中家庭にいない児童を放課後など、必要なときに保護者にかわり保育するところです。通年利用のほか、空きがある場合は、夏休みなど学校の長期休業時のみ利用することも可能です。

また月に1度、お楽しみ会としてさまざまなイベントを用意して、子どもたちが楽しく過ごせる工夫をしています。



詳しくは➡

